11月5日(木)<3日目>

第1会場(キオクシア アイーナ7階 アイーナホール)

[教育講演6] 9:15～10:15

座長：武本　真治（岩手医科大学統合基礎講座 医療工学講座）

EL6　経験に基づく実践的MOT：産学連携の「魔の川」を渡り切るために～私が「学(がく)」の世界線に立ったとしたら～
浅野　拓司（日機装株式会社）

[特別講演5] 10:50～11:50

座長：小川　智也（埼玉医科大学総合医療センター 腎・高血圧内科 血液浄化センター）

SL5　人工腎臓　日本における現状と展望
友　　雅司（大分大学医学部附属臨床医工学センター）

[ランチョンセミナー7] 12:20～13:20

座長：縄田　　寛（聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科）

LS7　心腎連関を考慮した心不全治療～フォシーガ10mgの真価を含めて～
波多野　将（鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科学）

共催：アストラゼネカ株式会社

[シンポジウム4] 13:30～15:00

人工臓器における共同意思決定（shared decision making：SDM）

座長：壬生　季代（社会医療法人近森会 近森病院附属看護学校）
遠藤美代子（東京大学病院 看護部）

SY4-1　人工臓器医療における共同意思決定（SDM）―インフォームド・コンセントとACPとの関係から考える―
東郷　好美（帝京平成大学 健康メディカル学部 医療科学科）

SY4-2　患者に寄り添う腎代替療法選択―看護師・RTCが支えるShared Decision Makingの実践―
日村　美玲（弘前大学医学部附属病院）

SY4-3　東北地方におけるVAD患者の地域生活を支えるためのShared Decision Making（SDM）の課題
秋場　美紀（東北大学病院臓器移植医療部）

SY4-4　ECMOを中心とした急性期補助循環における代理意思決定支援―共同意思決定を支える看護―
堀江　実佐（東京大学医学部附属病院看護部 急性・重症患者看護専門看護師）

第２会場(キオクシア アイーナ８階 803)

[ワークショップ 4] 9:15～10:45

心原性ショックからの植込型 LVAD 治療を考える

座長：塩瀬　　明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科）
絹川弘一郎（富山大学 第二内科）

WS4-1　わが国における IMPELLA ブリッジの現状とみえてきた課題
中村　牧子（富山大学附属病院第二内科）

WS4-2　MCS を用いた心原性ショックの地域連携～LVAD 実施施設の立場から～
藤野　剛雄（九州大学大学院医学研究院重症心肺不全講座）

WS4-3　MCS を用いた心原性ショックの地域連携～非 LVAD 実施施設の立場から～
中田　　淳（日本医科大学付属病院 心臓血管集中治療科）

WS4-4　IMPELLA ブリッジにおける LVAD 植込み手術時の注意点と合併症
市原　有起（東京女子医科大学 心臓血管外科学分野）

WS4-5　IMPELLA 時代における体外設置型 VAD の役割
藤原　立樹（東京科学大学 心臓血管外科）

[ランチョンセミナー 8] 12:20～13:20

なぜ尿量を測るのか―その臨床的価値を再考する―

座長：高橋　　学（岩手医科大学医学部 救急・災害医学講座）

LS8-1　The Road to FIZE kUO：Development, Challenges, and Future Perspectives
Kobi Eisen（FIZE Medical Ltd. Customer Success Group）

LS8-2　血液浄化における尿量測定の重要性
土井　研人（東京大学医学部附属病院 救急・集中治療科）

共催：旭化成メディカル株式会社

[シンポジウム 5] 13:30～15:00

小児用補助人工心臓の臨床応用と新たな開発

座長：松宮　護郎（大手前病院/千葉大学 心臓血管外科）
塩瀬　　明（九州大学大学院医学研究院 循環器外科）

SY5-1　Berlin Heart Excor 症例の成績と問題点
小森　元貴（大阪大学大学院医学系研究科 心臓血管外科学）

SY5-2　茨城大学で開発中の体内植込型小児用人工心臓
長　　真啓（茨城大学）

SY5-3　小児に対する植込型補助人工心臓治療の実際―小体格例への植込みと成長を見据えた管理―
城尾　邦彦（九州大学病院 心臓血管外科）

SY5-4　世界で開発中あるいは臨床治験中の小児用補助人工心臓
深町　清孝（九州大学大学院医学研究院重症心肺不全講座）

第３会場（キオクシア アイーナ８階 804A）

［シンポジウム 6］9:15～10:45

人工臓器と膜工学

座長：宮坂　武寛（湘南工科大学）
福田　　誠（近畿大学 生物理工学部 医用工学科）

SY6-1　［オープニング］人工臓器と膜工学
宮坂　武寛（湘南工科大学工学部人間環境学科）
福田　　誠（近畿大学生物理工学部医用工学科）

SY6-2　胸腹水濾過濃縮専用装置 M-CART の現状と展望
岡久　稔也（公立学校共済組合四国中央病院 内科）

SY6-3　COVID-19 に対する ECMO の実際と課題
百瀬　直樹（自治医科大学さいたま医療センター 臨床工学部）

SY6-4　膜工学の人工酸素運搬体、免疫隔離膜、Drug Delivery System への展開
伊藤　大知（東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻）

SY6-5　人工知能研究の慢性血液浄化療法への貢献
濱田　浩幸（九州大学大学院農学研究院/日本透析医学会学術委員会血液浄化に関する新技術検討小委員会）

SY6-6　膜工学研究の腹膜透析治療への応用
﨑山　亮一（大阪工業大学工学部生命工学科/大阪工業大学大学院工学研究科化学・環境・生命工学専攻）

［一般口演 12］10:50～11:30

代謝

座長：中田　孝明（千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学）
宗景　匡哉（高知大学医学部 外科学講座 消化器外科）

O12-1　血液透析における double pool urea kinetic model の理論的考察
坂下恵一郎（透析医療・技術研究所）

O12-2　遊離ヘモグロビン由来酸化ストレスを標的としたアルブミン抗酸化能の新規定量系の構築
丹下　佳洋（大分大学 医学部 先進医療科学科/大分大学 医学部附属 臨床医工学センター）

O12-3　ラット末梢交感神経電気刺激が惹起する糖取り込み亢進作用における健常-病態モデル間の差異
佐藤　大介（山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻）

O12-4　心臓血管外科手術での人工膵臓の使用経験と工夫
関野　敬太（自治医科大学附属病院 臨床工学部）

［ランチョンセミナー 9］12:20～13:20

座長：阿部　貴弥（岩手医科大学附属病院泌尿器科）

LS9　No Option? Know Option.―レオカーナで挑む CLTI 救肢―
松本　裕樹（岩手医科大学附属病院循環器内科）

共催：株式会社カネカメディックス

［委員会企画 6：教育（代謝）委員会］13:30～15:00

クローズドループ血糖管理の現在と未来：ベッドサイド型人工膵臓終売後の対応

座長：北川　博之（高知大学医学部 外科学講座）

CP6-1　人工膵臓 STG-55 の終売に至った経緯について
西瀬　尚哉（日機装株式会社メディカル事業本部事業推進部）

CP6-2　集中治療領域において人工膵臓で得た知見
矢田部智昭（公立西知多総合病院救急診療センター）

CP6-3　周術期人工膵臓療法これまでとこれから
宗景　匡哉（高知大学医学部 外科学講座 消化器外科）

CP6-4　人工膵臓装置の課題と改善点を考える
三木　航太（島根大学医学部附属病院 医療機器診療支援センター）

CP6-5　膵神経内分泌腫瘍に対する切除術中人工膵臓療法の有用性
藤澤　和音（高知大学外科学講座 消化器外科）

CP6-6　ベッドサイド型人工膵臓の運用経験から考える次世代機への期待
山本　奈緒（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部門）

CP6-7　食道癌周術期における術前・術後血糖値比と術後合併症に関する検討
北川　博之（高知大学医学部 外科学講座）

第 4 会場（キオクシア アイーナ 8 階 804B）

［一般口演 13］9:15～10:25

血液浄化　臨床

座長：友　　雅司（大分大学医学部附属臨床医工学センター）
久野　瑞貴（岩手医科大学泌尿器科学講座）

O13-1　抗 GBM 抗体型急速進行性糸球体腎炎に対して遠心分離血漿交換から選択的血漿交換へ移行した一例
李　　信至（大阪医科薬科大学 腎臓内科）

O13-2　血液透析とレオカーナ施行時の接続方法変更による血圧低下を抑制し得た 1 例
福岡　千明（東京科学大学病院 ME センター）

O13-3　長期間の右心不全に伴う体液管理困難を経て維持血液透析へ移行した VAD 装着患者の 1 例
宮尾亜矢子（東京女子医科大学附属足立医療センター 臨床工学部/東京女子医科大学 臨床工学部）

O13-4　血液透析患者における酸化ストレスと抗酸化力の評価
佐々木成幸（医療法人楽山会せいてつ記念病院透析センター）

O13-5　維持透析患者における TAVI 後の透析開始時期が除水達成率に与える影響
柴田　典寿（名古屋ハートセンター 臨床工学科）

O13-6　当院における遠心分離式血漿交換療法導入後の治療経験と有用性の検討
安齋　一晟（埼玉医科大学総合医療センター/臨床工学部）

O13-7　遠心分離式血漿交換における AC 注入率の違いによるイオン化カルシウム値の検討
大久保　淳（東京科学大学病院 ME センター）

［委員会企画 7：医療産業促進委員会］10:30～12:00

クラス III・IV 治療機器の社会実装を加速する
―第 3 期医療機器基本計画を見据えた産学官連携―

座長：岩﨑　清隆（早稲田大学理工学術院/医療レギュラトリーサイエンス研究所）
松橋　祐輝（公益財団法人医療機器センター附属 医療機器産業研究所）

CP7-1　第 3 期医療機器基本計画が目指す医療機器イノベーション
瀧　翔哉（厚生労働省医政局 医薬産業振興企画課医療機器政策室）

CP7-2　日本発クラス III・IV 治療機器の産業化・国際展開に向けた取り組みと課題
大石　知広（経済産業省商務情報政策局 商務・サービスグループ医療・福祉機器産業室）

CP7-3　日本発クラス III・IV 治療機器の研究開発・実用化支援の取り組みと課題
岩田　倫明（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 医療機器・ヘルスケア事業部 医療機器研究開発課）

CP7-4　革新的クラス IV 治療機器の研究開発と社会実装を支える HuPaSS 基盤の構築
岩﨑　清隆（早稲田大学理工学術院/医療レギュラトリーサイエンス研究所）

CP7-5　革新的クラス III・IV 治療機器の社会実装を支える審査と安全対策
白土　治己（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 医療機器安全対策・基準部）

［一般口演 14］13:30～14:40

補助循環　他　症例

座長：川村　　匡（獨協医科大学 心臓・血管外科）
市場　晋吾（日本大学医学部附属板橋病院 麻酔科学分野 集中治療科）

O14-1　V-AV ECMO における並列送血回路の流量分配制御―カニューレ径差による流量分配の影響を受けた一例―
寺本　一喜（JA 愛知厚生連 安城更生病院）

O14-2　循環器内科外来での心停止に対し two-stage 脱血管を用いた ECPR により救命し得た Stanford A 型急性大動脈解離の 1 例
奥村　一史（一宮市立市民病院 医療技術局 臨床工学室）

O14-3　VSP を発症した ECPELLA 管理中患者に対して、IMPELLA CP 吐出部の血栓形成を疑い、カテーテル交換を実施した 1 症例
草野　公史（地方独立行政法人 佐世保市総合医療センター）

O14-4　マルファン症候群患者における 620 日を超える体外式 LVAD 管理の経験
高味　良行（藤田医科大学病院 心臓外科）

O14-5　ECPELLA に起因した血栓塞栓症による広範な腸管虚血を生じた 1 例
小池愛理子（豊田厚生病院）

O14-6　度側弯による呼吸不全患者に対して大動脈弁置換術を施行した 1 症例
野田　美香（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 心臓外科）

O14-7　Hybrid TEVAR における単独起始左椎骨動脈に対する外科的結紮術
齊藤　政仁（獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科）

第 5 会場（キオクシア アイーナ 8 階 812）

［一般口演 15］9:15～10:15

LVAD の臨床管理・血行動態・治療戦略

座長：田中　　明（福島大学 共生システム理工学類）
飯塚　　慶（東京女子医科大学/大崎病院 東京ハートセンター 心臓血管外科）

O15-1　左室補助人工心臓植込み後の左室リバースリモデリングに関連する因子の検討
仁志川知晃（愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座）

O15-2　Serial Echo と右心カテーテルからみた Durable LVAD 植込み後大動脈弁逆流進行の血行動態的意義
林　　泰成（名古屋大学大学院医学研究科 心臓外科）

O15-3　術前 Impella 留置例における植込型補助人工心臓（VAD）植込み時の大動脈弁評価と弁介入の適応
冨田　湧介（東京大学医学部附属病院）

O15-4　LVAD 装着時大動脈弁介入後の大動脈弁逆流症の経時的変化および臨床転帰の検討
和田　拓己（東京大学医学部附属病院 心臓外科）

O15-5　左室補助人工心臓装着患者における外因性流出路グラフト閉塞に対する予防的介入：解剖学的評価に基づく管理戦略
米山将太郎（名古屋大学大学院医学系研究科 循環器内科学）

O15-6　新規 DT 実施施設における重症心不全に対する機械的補助循環の escalation 戦略
仁井　陸冬（鳥取大学医学部附属病院 心臓血管外科）

［一般口演 16］10:15～11:15

補助人工心臓のデバイス管理・モニタリング・新技術

座長：後藤　和大（名古屋大学医学部附属病院 臨床工学技術部）
吉岡　大輔（大阪大学 大学院医学系研究科 心臓血管外科）

O16-1　EXCOR ACTIVE Auto mode の制御特性に関する検討―送脱血抵抗変化が駆動圧および流量に及ぼす影響―
下田　純平（東京大学医学部附属病院 臨床工学部）

O16-2　高速画像 AI 技術を用いた EXCOR Pediatric のリアルタイム駆動状態判別アプリ「MirCoR」の臨床試用経験
太田　英仁（東京大学医学部附属病院小児科）

O16-3　HeartMate3 におけるモジュールケーブル被膜劣化の検討
笠原　崇史（信州大学医学部附属病院臨床工学部）

O16-4　HeartMate3 モジュールケーブルの経年劣化による性状変化の状況と対策、その効果
朝倉　陽香（東京大学医学部附属病院 臨床工学部）

O16-5　植込型左室補助人工心臓患者における光電容積計測法とオシロメトリック法による血圧測定の比較検討
堤　　悠亮（九州大学大学院医学系学府医科学専攻循環器内科学/九州大学病院医療技術部臨床工学部門）

O16-6　ワーファリン内服量自動調整システムの精度向上のための検討
Orolzod Bumerdene（東京科学大学 心臓血管外科）

［一般口演 17］11:15～11:55

人工弁・人工血管　基礎

座長：園田　拓道（九州大学病院 心臓血管外科）
坪子　侑佑（国立医薬品食品衛生研究所 医療機器部 性能評価室）

O17-1　経カテーテル的肺動脈弁置換術への応用を目指した自己組織由来人工弁の大動物長期移植評価
佐藤　康史（旭川医科大学）

O17-2　自己組織心臓弁グラフトの至適弁膜厚分布探索のための流体構造連成解析基盤の開発
寺澤　　武（旭川医科大学）

O17-3　Skirt 構造を有するオープンステントグラフトの血流緩和効果と拡張期虚脱リスクに対する PIV による実験的検証
本橋　由香（桐蔭横浜大学 医用工学部 臨床工学科）

O17-4　胸腹部大動脈手術時における腹部臓器至適灌流量についての基礎的研究
大橋　伸朗（信州大学医学部附属病院心臓血管外科）

［一般口演 18］13:30～14:30

人工心肺　基礎

座長：岩花　妙子（獨協医科大学埼玉医療センター 臨床工学部）
牛島　智基（九州大学病院 心臓血管外科）

O18-1　人工心肺における静脈血流量推定法の検討
吉野　　将（広島大学 大学院先進理工系科学研究科/広島大学病院 診療支援部 臨床工学部門）

O18-2　ポリメチルペンテン製膜型人工肺における血漿リーク発生時のウイルス漏出に関する基礎的検討
古平　　聡（北里大学医療衛生学部 医療工学科 臨床工学専攻/北里大学 医療系研究科）

O18-3　異なる素材と製膜法により作製された ECMO 用ガス交換膜を用いた平滑縦・横断面構造の詳細観察
森川　卓真（近畿大学大学院生物理工学研究科生体システム工学専攻）

O18-4　人工肺ガス入口圧を用いた中空糸閉塞率推定の基礎的検討―ハーゲン・ポアズイユの法則に基づく検証―
林　　啓介（徳島文理大学 保健福祉学部 臨床工学科）

O18-5　急な送血や脱血路の変更に即座に対応できる人工心肺回路の優位性
安達　晃一（横須賀市立総合医療センター）

O18-6　MICS における大腿動脈送血時のルーチン末梢下肢灌流の有効性―Propensity score-matched study―
高橋　宏明（神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科）

第６会場（キオクシア アイーナ５階 501）

［一般口演 19］9:15～9:55

再生医療

座長：山岡　哲二（公立小松大学）
古川　克子（東京科学大学・工学院・機械系・機械コース/人間医療科学技術コース）

O19-1　培養心筋細胞の拍動収縮能向上に寄与する多価不飽和脂肪酸代謝物の探索
佐藤　大介（山形大学大学院理工学研究科化学・バイオ工学専攻）

O19-2　生体組織の乾燥保存技術を応用した脱細胞化組織の作製
石野　直明（北海道科学大学保健医療学部臨床工学科）

O19-3　細胞外基質の弾性率と細胞牽引力が細胞形態に与える影響
水野　竜汰（山形大学大学院理工学研究科）

O19-4　エンテーシス再生に向けたエラスチンゲルの作製および細胞骨分化評価
加藤　優弥（三重大学大学院工学研究科応用化学専攻 生体材料化学研究室）

［よくわかるシリーズ 16］10:00～10:30

座長：壬生　季代（社会医療法人近森会 近森病院附属看護学校）

YW16　人工膵臓の基本と管理
山本　奈緒（高知大学医学部附属病院 医療技術部 臨床工学部門）

［よくわかるシリーズ 17］11:00～11:30

座長：秋場　美紀（東北大学病院 臓器移植医療部）

YW17　よくわかる心臓移植―現在の適応、灌流保存、成績と今後―
藤原　立樹（東京科学大学 心臓血管外科）

［シンポジウム 7］13:30～15:00

心停止後臓器提供を見据えた臓器灌流装置の開発と臨床応用

座長：戸田　宏一（獨協医科大学埼玉医療センター 腎臓血管外科）
藤田　知之（東京科学大学 心臓血管外科）

SY7-1　我が国での心停止後ドナー（DCD）移植プロトコルを考える
戸田　宏一（獨協医科大学埼玉医療センター心臓血管外科）

SY7-2　DCD 移植を支える臓器灌流機器の開発動向―心臓・肺灌流技術の現状
長岡　英気（昭和医科大学 藤が丘病院 循環器センター 心臓血管外科）

SY7-3　心停止後臓器提供を見据えた心臓灌流装置の開発：保存と評価の重要性
小谷　恭弘（岡山大学 心臓血管外科）

SY7-4　直接摘出・灌流法（DPP）による DCD 心移植における非標準基準ドナー心の成績と選択の経時的変化
田所　直樹（東京科学大学 心臓血管外科）

SY7-5　国内の心停止後腎・膵移植の現状と灌流保存の臨床応用
伊藤　泰平（藤田医科大学 医学部 移植・再生医学）

第 7 会場（キオクシア アイーナ 6 階 世代間交流室）

［一般口演 20］9:15～10:15

働き方改革・連携

座長：小野　　稔（東京大学心臓外科）
定松　慎矢（九州大学病院 医療技術部 臨床工学部門）

O20-1　Diacom を用いた CART 施行時のシステム連携の構築
大井　秀俊（岩手医科大学付属病院 臨床工学部）

O20-2　臨床工学技士によるタスク・シフト/シェアの他職種業務へ影響と有用性
木原　俊介（NTT 東日本関東病院臨床工学部/NTT 東日本関東病院手術部/NTT 東日本関東病院滅菌・供給部）

O20-3　医師の働き方改革における臨床工学部の業務取組の変遷
田島　行雄（群馬大学医学部附属病院 臨床工学部）

O20-4　透析患者災害時避難支援システム構築の試み
小島　洋幸（徳島赤十字病院 医療技術部 臨床工学技術課）

O20-5　植込型補助人工心臓装着術実施に向けた 7 年間の経験から得られた知見
峯岸　祥人（杏林大学医学部付属病院 心臓血管外科）

O20-6　VAD 装着患者の維持血液透析導入における多職種連携と受入体制構築の経験
石井　貴文（東京女子医科大学病院 臨床工学部）

［委員会企画 8：ダイバーシティ推進委員会］11:00～11:40

チーム医療推進助成報告

座長：安野　　誠（群馬パース大学 医療技術学部 臨床工学科）
東郷　好美（帝京平成大学 健康メディカル学部医療科学科）

CP8-1　中華人民共和国先進施設での補助人工心臓（VAD）チーム医療の短期研修
高味　良行（藤田医科大学病院 心臓外科）

CP8-2　多職種連携による MCS（Mechanical Circulatory Support）管理体制の構築と 3 次元ガイトン図を用いた血行動態可視化の取り組み
西中　　巧（済生会熊本病院 臨床工学部門）

［シンポジウム 8］13:30～15:00

災害時の人工臓器患者の管理

座長：渡邉　倫子（千葉大学医学部附属病院 心臓血管外科）
安部　貴之（東京女子医科大学 臨床工学部）

SY8-1　植込み型補助人工心臓患者の災害対策―多職種連携における臨床工学技士の役割―
梅田　千典（自治医科大学附属さいたま医療センター臨床工学部）

SY8-2　災害時の VAD 管理における訪問看護師の役割―日常からの備えと地域連携―
岡田　悦代（なーる訪問看護ステーション）

SY8-3　血液浄化領域における災害対策の現状と課題―次の 10 年に向けて―
川崎　路浩（順天堂大学 医療科学部 臨床工学科）

ディスカッサント
藤野　剛雄（九州大学大学院医学研究院 重症心肺不全講座）

ディスカッサント
浦田　浩史（医療法人朝日野会 朝日野総合病院 技術部 臨床工学科）

第 8 会場(マリオス 1 階 盛岡市民文化ホール・小ホール)

[体外循環セミナー 2026] 13:30～15:30

主催：一般社団法人日本人工臓器学会
共催：一般社団法人日本体外循環技術医学会

座長：市原　有起 (東京女子医科大学 心臓血管外科)
篠田　真教 (久留米大学病院 臨床工学センター)

1. 胸腹部大動脈瘤手術における臓器保護
和田　秀一 (福岡大学医学部 心臓血管外科)

2. 体外循環の基礎
百瀬　直樹 (自治医科大学附属さいたま医療センター 臨床工学部)

座長：西中　知博 (国立循環器病研究センター研究所 人工臓器部)
吉田幸太郎 (神戸大学医学部附属病院 臨床工学部)

3. 人工心肺中の各種モニタリング
柏　　公一 (東京大学医学部附属病院 医療機器管理部)

4. 人工心肺中のピットフォールとその対策
安野　　誠 (群馬パース大学 医療技術学部 臨床工学科)

マリオス 18 階 会議室

[第 5 回 ECMO・PCPS 研修コース] 9:15～12:15

主催：一般社団法人日本人工臓器学会

講義 (9：15～10：45)

座長：瀬在　　明 (日本大学医学部 外科系心臓血管外科学分野)
田山　栄基 (久留米大学外科学講座 心臓血管外科)

1. IABP、VA-ECMO、VV-ECMO、Impella それぞれの特徴と使い分け
北村　　律 (自治医科大学 心臓血管外科)

2. ECMO 管理のポイント＆ピットフォール
高味　良行 (藤田医科大学医学部 心臓血管外科)

座長：徳永　滋彦 (JCHO九州病院 心臓血管外科)
秦　　広樹 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 外科系心臓血管外科)

3. Impella を安全、有効に使うために
片平晋太郎 (岩手県立中央病院 心臓血管外科)

4. ECPELLA からの離脱と出口戦略
斎藤　俊輔 (大阪大学大学院医学研究科 心臓血管外科)

実習（10：45〜12：15）

指導者：

柏　　公一（東京大学医学部附属病院 臨床工学部）
後藤　　武（弘前大学医学部附属病院 臨床工学部）
鈴木　健一（日本医科大学付属病院 ME 部）
山本　裕太（東北大学病院）
紺野　幸哉（弘前大学医学部附属病院 臨床工学部）
千葉　大樹（岩手医科大学附属病院 臨床工学部）